

～ 資 料 ～

和歌山県内の主な相談機関

○教育相談（特別支援教育に関する専任の教育相談員がいます）

機関名	住所	電話番号
県教育センター学びの丘教育相談課	田辺市新庄町 3353-9 情報交流センターBIG-U 内	0739-23-1988
(同) 教育相談室	和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛内	073-422-7000

※地域の特別支援教育に関するセンター的機能発揮の観点から、以下の特別支援学校においても教育相談を実施しています。

対象	機関名	住所	電話番号
視覚障害	県立和歌山盲学校	和歌山市府中 949-23	073-461-0322
聴覚障害	県立和歌山ろう学校	和歌山市砂山南 3-1-73	073-424-3276
知的障害・ 肢体不自由	県立きのかわ支援学校	橋本市高野口町向島 101-3	0736-42-0415
	県立紀伊コスモス支援学校	和歌山市弘西 555	073-461-6500
	県立紀北支援学校	和歌山市冬野 227	073-479-1356
	県立たちばな支援学校	有田郡広川町和田 21-3	0737-62-3599
	県立みくまの支援学校	新宮市蜂伏 13-26	0735-31-6101
知的障害	県立紀伊コスモス支援学校園部分校	和歌山市園部 373	073-451-1836
	県立はまゆう支援学校	西牟婁郡上富田町岩田 2150	0739-47-2115
	和歌山大学教育学部附属特別支援学校	和歌山市西小二里 2-5-18	073-444-1080
肢体不自由	県立南紀支援学校	西牟婁郡上富田町岩田 1787-1	0739-47-2118
病弱	県立みはま支援学校	日高郡美浜町和田松原 1138-259	0738-23-2379

○発達障害に関する相談

機関名	住所	電話番号
和歌山県発達障害者支援センターポラリス	和歌山市今福 3-5-41 (愛徳医療福祉センター内)	073-413-3200

Web アドレス → <http://www.eonet.ne.jp/~aitoku/polaris/polaris.htm>

E-mail アドレス → polaris@jtw.zaq.ne.jp

【業務内容】

【相談支援】 電話相談／来所相談

発達障害者ご本人やご家族、支援者等からの相談に応じ、日常生活に関するさまざまなことへの助言・情報提供・関係機関への紹介を行います。詳細は、ホームページを参照ください。

【療育支援】

発達障害児者が利用している保育・教育・福祉・医療等の関係機関を訪問し、助言を行います。乳幼児健診スタッフへの研修や、親子教室でのアセスメントのお手伝いをします。

【就労支援】

就労を希望する方には、関係機関と連携を図り、就労に向けて相談による支援を行います。また、企業や事業所からの相談にも応じます。

【普及啓発及び研修】

ひとりでも多くの県民の皆様が発達障害を理解していただくよう努めます。各種専門機関、公的機関、その他自閉症・発達障害にかかわる団体の主催する講演会や研修会、母親教室に講師を派遣します。

○子どもに関する相談（ことばや発達の遅れ、行動が気になる等）

機関名	住所	電話番号
和歌山県子ども・女性・障害者相談センター	和歌山市毛見 1437-218	073-445-5311
和歌山県紀南児童相談所	田辺市明洋 1-10-1	0739-22-1588
和歌山県紀南児童相談所新宮分室	新宮市緑ヶ丘 2-4-8（東牟婁総合庁舎内）	0735-22-8551

○就労支援に関する相談

機関名	住所	電話番号
県内各公共職業安定所（ハローワーク）	—	—
和歌山障害者職業センター	和歌山市太田 130 番地の 3	073-472-3233
伊都障害者就業・生活支援センター	橋本市野 5-1	0736-32-8246
岩出・紀の川障害者就業・生活支援センター	岩出市宮 71-1 パストラルビル 1 階	0736-61-6300
障害者就業・生活支援センター	和歌山市三沢町 3-40	073-427-8149
紀中障害者就業・生活支援センター	御坊市湯川町財部 726-9	0738-23-1955
紀南障害者就業・生活支援センター	田辺市上の山 2-23-52	0739-26-8830
東牟婁障害者就業・生活支援センター	新宮市野田 1-8	0735-21-7113

※和歌山障害者職業センターでは、障害のある人に対する職業相談や職業評価など個々の障害特性に応じた専門的な支援を行うとともに、事業所にジョブコーチ（職場適応援助者）を派遣し、障害のある人や事業主に対して、雇用及び職場定着に向けた直接的、専門的な援助を実施しています。

※障害者就業・生活支援センターとは、就労意欲はあるが、単独での就労が困難な障害のある人や、一般就労している障害のある人を対象に、雇用、福祉等の関係機関と連携を図り、就業、日常生活や社会生活上の支援を一体的に行う機関です。

特別支援教育・障害者就労支援等関連情報

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO） 障害学生修学支援情報

Web アドレス → http://www.jasso.go.jp/tokubetsu_shien/index.html

※JASSO では、大学等における障害学生修学支援に関する情報が提供されています。

独立行政法人大学入試センター 受験案内別冊「身体障害者等に係る受験特別措置申請用」

Web アドレス → http://www.dnc.ac.jp/modules/center_exam/content0023.html

※平成 23 年度受験から受験特別措置の対象に「発達障害」が含まれました。

国立特別支援教育総合研究所「発達障害教育情報センター」

Web アドレス → <http://icedd.nise.go.jp/>

※発達障害のある子どもの教育の推進・充実に向けて、発達障害にかかわる教員及び保護者をはじめとする関係者への支援を図り、さらに広く国民の理解を得るために、Web サイト等による情報提供や理解啓発、調査研究活動が行われています。

国立障害者リハビリテーションセンター「発達障害情報センター」

Web アドレス → <http://www.rehab.go.jp/ddis/>

※発達障害情報センターは、発達障害に関する最新かつ信頼できる情報を収集・分析し、ご本人・ご家族、全国の発達障害者支援機関及び一般国民に対して広く普及啓発活動を行うことを目的として開設されました。

文部科学省「高等学校における特別支援教育の推進について～高等学校ワーキング・グループ報告～」

(特別支援教育の推進に関する調査研究協力者会議高等学校ワーキング・グループ) H21.8.27

Web アドレス → http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/054_2/gaiyou/1283724.htm

発達障害児指導事例集（平成 21 年 3 月和歌山県教育委員会発行）

和歌山県教育センター学びの丘 特別支援教育サイトよりダウンロードが可能

Web アドレス → <http://www.wakayama-edc.big-u.jp/tokusi/tokusi.html>

(株) 図書文化社 「教育・心理検査 Q-Uアンケート」

Web アドレス → <http://www.toshobunka.co.jp/examination/qu.php>

※Q-Uアンケートの購入方法やその用途、活用方法等について紹介されています。

厚生労働省 「発達障害者の就労支援」

Web アドレス → <http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyou/shougaisha/06d.html>

社団法人雇用問題研究会 「発達障害のある人の雇用管理マニュアル」(厚生労働書委託)

Web アドレス → http://www.koyoerc.or.jp/investigation_research/245.html

(ふりがな) 氏名		男	女	中学校 担任氏名	
欠席日数	1年	日	2年	日	3年
遅刻回数	1年	日	2年	日	3年
◎特記すべき欠席の理由・きっかけ					
<input type="checkbox"/> 病気・身体の不調 () <input type="checkbox"/> 友人との関係の問題 <input type="checkbox"/> 学業上の問題 <input type="checkbox"/> 学校環境の変化 <input type="checkbox"/> 家庭環境の変化 <input type="checkbox"/> その他 ()					
◎登校に関する本人の意欲 : <input type="checkbox"/> 積極的 <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 消極的 <input type="checkbox"/> わからない					
◎登校に関する保護者の意欲 : <input type="checkbox"/> 積極的 <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 消極的 <input type="checkbox"/> わからない					
◎学習への意欲 : <input type="checkbox"/> 積極的 <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 消極的 <input type="checkbox"/> わからない					
◎行動や様子					
<input type="checkbox"/> まじめ <input type="checkbox"/> 友達が多い <input type="checkbox"/> 頑張ることができる <input type="checkbox"/> 周りの刺激に敏感である <input type="checkbox"/> 孤立感がある <input type="checkbox"/> 内向的である <input type="checkbox"/> 緊張しやすい <input type="checkbox"/> 自己中心性がある <input type="checkbox"/> 幼稚さがある <input type="checkbox"/> 楽観的である <input type="checkbox"/> ストレスに対して逃避的である <input type="checkbox"/> 感情の起伏が激しい <input type="checkbox"/> 新しい環境が苦手 <input type="checkbox"/> 不快な感情を表現することが苦手 <input type="checkbox"/> おとなしい <input type="checkbox"/> 人の気持ちを理解することが苦手 <input type="checkbox"/> 集団もしくは小集団での活動を好まない <input type="checkbox"/> 落ち着きがない <input type="checkbox"/> おだやかである <input type="checkbox"/> その他 ()					
◎その他					
<input type="checkbox"/> 保健室によく行く <input type="checkbox"/> 相談室によく行く <input type="checkbox"/> 別室登校 <input type="checkbox"/> いじめられた経験がある <input type="checkbox"/> いじめ側の経験がある <input type="checkbox"/> 家庭生活に急激な変化があった ()					
◎発達障害等、医療機関における診断の有無					
<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 診断されている (診断名 :)					
◎関係機関との連携					
<input type="checkbox"/> 教育相談機関へ相談 (担当 先生) <input type="checkbox"/> 適応指導教室へ通級 <input type="checkbox"/> 児童相談所へ相談 <input type="checkbox"/> 民生委員へ相談 <input type="checkbox"/> 医療機関へ通院 () <input type="checkbox"/> その他 ()					
◎健康面			◎学力面での特徴 :		
			好きな教科 : 苦手な教科 :		
◎学校での好きな活動 (特別活動、総合学習等)			◎学校での嫌いな活動 (特別活動、総合学習等)		
◎趣味・興味を持っていること			◎生育歴 (分かる範囲で結構です)		

◎友人関係

◎学校生活での様子

◎本生徒に対して行った工夫や配慮・支援

◎保護者・本人の願い

◎その他

◎高校への要望

用語解説

	初出のページ	用語	解説
(※1)	P9	自尊感情（自己肯定感）	ありのままの自分を受け止め、自己の否定的な側面も含めて、自分が自分であって大丈夫だとする感覚のこと。
(※2)	P25	同一性保持	同一性保持行動は、一般にこだわり行動と呼ばれており、広汎性発達障害の3兆候である想像力の障害の症状として生じる問題のこと。
(※3)	P25	感覚過敏	「聴覚」「視覚」「嗅覚（きゅうかく）」「触覚」などにおいて、通常より過敏な反応が見られる状態のこと。
(※4)	P26	視知覚	形態や物体を知覚するために必要な要素的（例：形の弁別など）な視覚情報の処理のこと。
(※5)	P26	協応運動	手と足の協調や目と手の協調など、関係する器官が協調して目的の運動や動作がスムーズに行われること。
(※6)	P33	メンタルヘルスケア	精神的健康を維持・増進するためのケアのこと。
(※7)	P37	コンサルテーション	スクールカウンセラーや教育相談担当など（援助サービスや学校心理学の専門家）が、担任の先生や保護者が子どもの学校生活における問題状況をよりよく理解して援助できるよう働きかけること。
(※8)	P43	モデリング	心理学用語の1つであり、他者をモデルとし、その行動を観察のみを通して自分に取り入れる学習のこと。
(※9)	P46	エンパワーメント	個人や集団が自分の人生の主人公となれるように力をつけて、自分自身の生活や環境をよりコントロールできるようにしていくこと。
(※10)	P54	クールダウン	一般にはスポーツで疲れた体を回復させる意味で使われるが、ここでは、発達障害を含む障害のある生徒がパニックを起こした際、また情緒不安になった際に、教室等から一時避難し、気持ちを落ち着かせること。
(※11)	P62	ピア・サポート	子どもたちの対人関係能力等、社会に生きる力がきわめて不足している現状を改善するための学校教育活動の一環として、教師の指導・助言のもとに、子どもたちの相互の人間関係を豊かにするための学習の場を各学校の実態に応じて設定し、そこで得た知識やスキル（技術）をもとに、仲間を思いやり、支える実践活動のこと。

参考・引用文献等

東洋 他 1992 発達心理学ハンドブック 福村出版

後藤多可志 他 2010 発達性読み書き障害児における視機能、視知覚および視覚認知機能について 音声言語医学51

石隈利紀・田村節子 2003 石隈・田村式援助シートによるチーム援助入門—学校心理学・実践編— 図書文化

川畑恵子 2009 生徒同士の人間関係形成能力を高めるピア・サポートプログラムの開発に向けての予備研究 奈良教育大学教職員大学院研究紀要「学校教育実践研究」Vol. 1, p. 115-122

茂木俊彦 編集代表 2010 特別支援教育大事典 旬報社

財団法人日本障害者リハビリテーション協会 DINF（障害保健福祉研究情報システム）

他

【引用・参考文献】

- 1) 北海道立特別支援教育センター 2009 特別支援教育の推進と充実に関する研究「高等学校における発達障害のある生徒への特別支援教育の推進に関する研究」 研究紀要 第22号 (H21.3)
- 2) 県民の友 2008 みんなにやさしい社会をめざして (平成20年12月号)
- 3) 小林正幸(監修) 2009 学校でしかできない不登校支援と未然防止——個別支援シートを用いたサポートシステムの構築 東洋館出版社
- 4) 國分康孝(監修) 2006 エンカウンターで学級が変わる 高等学校編 図書文化社
- 5) 国立特別支援教育総合研究所 2010 障害のある子どもへの一貫した支援システムに関する研究：後期中等教育における発達障害への支援を中心として (特教研；C-81．重点推進研究：研究成果報告書；平成20～21年度)
- 6) 文部科学省 2009 高等学校学習指導要領 (平成21年3月)
- 7) 文部科学省 2010 生徒指導提要 (平成22年4月)
- 8) 文部科学省 2010 特別支援教育の推進について(通知)(平成19年4月)
- 9) 諸富祥彦他(編集) 2007 エンカウンターで学級づくりスタートダッシュ！ 中学校編 図書文化社
- 10) 野島一彦 1999 グループ・アプローチへの招待 現代のエスプリ385 至文堂
- 11) 特別支援教育の在り方に関する調査研究協力者会議 2003 今後の特別支援教育の在り方について(最終報告)(平成15年3月)
- 12) 和歌山県教育センター学びの丘 2009 グループアプローチとその実際的研究—キャリア教育への実践から— 研究紀要 (平成21年3月)
- 13) 和歌山県教育センター学びの丘 2009 通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒の指導及び支援に関する調査研究 研究紀要 (平成21年3月)

「高等学校における特別支援教育推進のための実践資料集」

【研究協力者】

和歌山大学教育学部	教 授	武田 鉄郎
和歌山県発達障害者支援センターポラリス	センター長	辻 幸代
和歌山県立和歌山東高等学校	校 長	萩原 勝則
和歌山県立たちばな支援学校	教 頭	森 伸高
和歌山県立和歌山東校等学校	教 諭	上西 祐子
和歌山県立紀北農芸高等学校	教 諭	西林 秀記
和歌山県立海南高等学校	教 諭	田中 智恵
和歌山県立青陵高等学校	教 諭	藤本 寛昭
和歌山県立南部高等学校龍神分校	養護教諭	田城 麻紀
和歌山県立串本古座高等学校	教 諭	菅井 崇文
NPO 法人レインボーハウス		西村 泰子
NPO 法人和歌山県自閉症協会		松本眞裕美

なお、和歌山県教育庁の下記の者が編集業務にあたりました。

学校教育局学校指導課	課 長	北浦 健司
学校指導課特別支援教育室	室 長	田中 資則
特別支援教育室	教育企画員	武内 正晴
高校教育班	班 長	小滝 正孝
高校教育班	指導主事	坂本 真理
特別支援班	指導主事	津村 孝幸
教育センター学びの丘教育相談課	教育相談主事	中村 和彦
教育相談課	教育相談主事	川嶋 恭子